

～水素エネルギーの最前線視察ツアーを開催します！～

開催日：令和6年11月14日（木）

この度、福島県とGX及び水素・燃料電池関連で連携している山梨県に御協力いただき、水素エネルギー技術の最前線を視察するツアーを企画いたしました。

PEM型水電解装置の技術研究で有名な米倉山と、長年に亘り燃料電池の研究で成果をあげ続けている山梨大学を見学できる稀有な機会であり必見です。ぜひ奮ってご参加ください。

視察先



米倉山電力貯蔵技術研究サイト

(出典：やまなし産業支援機構 HP)

米倉山太陽光発電所（10MW）に隣接し、総出力1.5MWの水電解水素製造装置を用いて、再生可能エネルギーの電力と水からグリーン水素を製造・貯蔵・輸送・利用するP2Gシステムによる社会実証試験を実施しています。



燃料電池ナノ材料研究センター

(出典：同センターHP)

触媒・電解質膜・MEA等の燃料電池の材料研究等を実施し、高性能・高信頼性・低コストを同時に実現可能な基礎技術を確認することで、燃料電池の本格普及に資することを目的として研究開発を行っています。

- 1 集合場所** （山梨県）JR 甲府駅 北口（12：45 集合、12：55 出発、17：15 解散予定）
※ 昼食は済ませてからご参加願います。
※ 甲府駅からは、事務局がバスを手配しております。
(見学地に直行し合流希望の方は事務局までご相談下さい。)
- 2 行程** ①米倉山電力貯蔵技術研究サイト（山梨県甲府市下向井山町 2157）
②山梨大学甲府キャンパス 燃料電池ナノ材料研究センター（山梨県甲府市宮前町 6-43）
- 3 参加定員** 20名
※申込状況により各社の人数を制限させていただく場合がありますので予めご了承ください。
- 4 締切日** 令和6年11月7日（木）までにお申込みください。
- 5 参加費用** 1,500円（税込み）（バス利用の方のみ）

◆申込方法

- ・研究会会員の方：エネルギー・エージェンシーふくしまのホームページの会員ページよりお申込みください。
※会員ログイン→会員メニュー→分科会開催情報 <https://energy-agency-fukushima.com/>
- ・研究会未加入の方：研究会へ入会申請の上、「別添の参加申込書をメールにより事務局まで送付する」によりお申し込みください。



◆お問い合わせ



〒963-0215 福島県郡山市待池台一丁目12番地 福島県ハイテクプラザ内
(公財) 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま
tel.024-963-0121 E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

